

平成30年6月19日

報道機関各位

長岡市教育部中央図書館長



## 公益財団法人日本互尊社から 長岡市立図書館へ寄付金贈呈



このたび、公益財団法人日本互尊社から、互尊文庫を始まりとする長岡市立図書館開館100周年を記念し、さらなる図書館の充実発展のため、寄付金が贈られることになりました。

つきましては、下記のとおり概要をお知らせしますので、ぜひ取材くださるようお願いいたします。

### (公財) 日本互尊社から長岡市立図書館への寄付金贈呈式

- |       |                                          |
|-------|------------------------------------------|
| 1 日 時 | 6月22日(金) 午前9時～9時30分                      |
| 2 会 場 | アオーレ長岡 東棟4階 第一応接室<br>(長岡市大手通1-4-10)      |
| 3 出席者 | 日本互尊社 原和彦 理事長<br>長岡市長、長岡市教育長、教育部長、中央図書館長 |
| 4 寄付金 | 100万円                                    |

#### ■日本互尊社

日本互尊社は、昭和9年(1934年)野本互尊翁(野本恭八郎 1852～1936)が唱えた互尊独尊の思想を後世に伝えようと設立されたものです。互尊翁の資料や、互尊翁の考え方に共鳴した人々の資料、山本五十六の遺品などを展示している如是蔵博物館の管理・運営を行っています。

#### ■互尊文庫

互尊翁は「人間を向上させる修養の場所として図書館が一番ふさわしい」と考え、図書館建設と運営のための資金を長岡市に寄付し、市はこれを受けて図書館を建設し大正7年(1918)東坂之上町に「大正記念長岡市立互尊文庫」が完成し、開館しました。互尊文庫は長岡空襲で全蔵書を焼失しましたが、戦後、明治公園内に再建され、昭和62年3月に長岡市立中央図書館ができるまでは長岡の中心的な図書館として多くの市民に親しまれます。現在は、地域館のひとつとして本の貸し出しや学生の学習室として利用されています。互尊文庫の玄関前には、互尊翁の胸像があります。

問い合わせ 中央図書館  
TEL 0258-32-0658